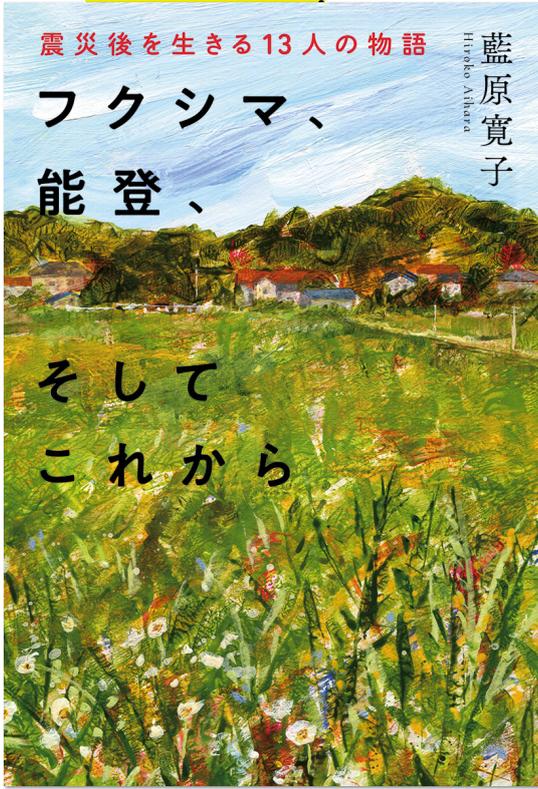


新刊  
3/5発売

東日本大震災から14年、能登半島地震から1年  
災害大国で生きる全ての人へ届けたい。



四六判 240 ページ 1,650 円 (税込)

# フクシマ、能登、そしてこれから

震災後を生きる13人の物語 藍原 寛子 著

『婦人之友』誌上での好評連載「10年後のフクシマ」で伝えた、被災して生きる人々を再訪。また、2024年の能登半島地震後の能登で、現地の声を聞く。人々の言葉は、私たちに深く響きます。



作家・高村薫さんとの対談  
「未知を生きる 原発を抱えた国で」(『婦人之友』2016年4月号)を再録。



## 被災地支援 出版記念オンラインイベント

本書に登場していただいた方とオンラインで結び、福島と能登取材の背景、現在も続く避難生活や現地の状況について語っていただきます。私たち皆が自分のこととして思い続け、行動するきっかけになればと思います。

チケット代収益の半額を、著者を通して被災地の支援活動に寄付いたします。



藍原 寛子 (あいはら ひろこ)

ジャーナリスト。福島県生まれ。福島民友新聞記者を経て Japan Perspective News を設立、内外に発信している。阪神淡路大震災、東日本大震災で支援・取材活動を重ね、能登半島地震では直後から被災地に通り、被災者の様子を伝える。

2014年『婦人之友』に「福島いま」、21年「10年後のフクシマ」を連載。2024年、被災地取材などにより日本外国特派員協会の報道の自由賞受賞。

\*ご利用のパソコンやタブレット機器、スマートフォンなどのご準備は事前に行ってください。

日時 2025年3月12日(水) 19:30~21:00

参加費 以下よりお選びください。

- 2,000 円 (税込) オンラインチケット
  - 3,800 円 (税込・送料込) オンラインチケット+書籍
- \*オンライン (Zoom) を使用したイベントです。

お申し込み方法

Peatix から (申込締切 2025年3月8日 23時59分)

- オンラインチケット 2,000 円 (税込)
  - オンラインチケット+書籍セット 3,800 円 (税込・送料込)
- \*2025年2月20日までのお申込みでオンラインイベント前に書籍をお送りします。

婦人之友社のWEBページから

- オンラインチケット+書籍セット 3,800 円 (税込・送料込)
- (申込締切 2025年2月20日 23時59分) オンラインイベント前に書籍をお送りします。

お申し込みの詳細は、  
すべて右の二次元コードより



婦人之友社 【お申し込みに関するお問い合わせ】 TEL 03-3971-0102